

2021年度
学校だより
第7号

しもね

牛久市立下根中学校
令和3年6月29日
文責 校長 本橋和久

SHIMONE 絆プロジェクト「いじめ防止フォーラム」～ 6月21日(月)

私たちが目指している学びの共同体としての学校は、①どの生徒も主人公であり、仲間と共に安心して学び合えること②どの教室も公共空間として開かれていて教育という公のミッションが進められていること③他との比較ではなく常に自分のできる最高のものを目指して探究し続けることを3つの基本理念としています。この理念に基づき、生徒会本部が中心となるSHIMONE絆プロジェクトの一環として「いじめ防止フォーラム」を実施しました。目指すのは誰もが安心して夢中になって学べる学校、さらにはいじめがないだけでなく、互いが多様性を認めリスペクトし合う学校です。

1 目的

- テーマについて話し合うことでいじめ防止に向けた生徒の自主的な取組を活性化させる。
- 異学年との交流を通して一人一人が主役になって話し合いに参加する態度を育む。
- いじめ防止について考えることで一人一人が過ごしやすい学校生活を送れるようにする。

2 テーマ・内容 テーマ「一人一人が幸せに過ごせる学校とは」

- いじめ防止宣言を制定し、学校全体でいじめゼロを目指す。
- いじめ防止宣言に対する振り返りを毎月行う。



3 実施した4つの段階

- ①「学級活動」 各学級のグループでの哲学対話と内容のスライドへのまとめ
- ②「学年フォーラム」 スライドを用いた2学級ずつのオンライン対話と質疑応答
- ③「学校フォーラム」 3つの学年で構成された縦割りグループでの意見交換(6月21日)
- ④「いじめ撲滅宣言」 フォーラムで出た意見をもとに各学級でいじめ撲滅宣言を制定

【生徒会長あいさつ】

みなさんこんにちは。生徒会長の犬童です。今日は一人一人が幸せに過ごせる学校について意見交換をしていただきます。学校は先生と生徒がいて成り立つものです。先生と生徒全員が下根中は楽しい、面白いと思わなければ学校とは言えません。今回はコロナ禍で最初の学校全体での交流の場となります。貴重な時間の中で少しでも多くの意見を交換しましょう。



6月21日(月)の学校フォーラムでは、縦割り3学級でグループになりオンラインで意見交換や質疑応答をしました。上学年からのアイデア、下学年からの素朴な質問など、異学年ならではの楽しい交流でした。ある学級からは「人のことを侮辱しないでルールを守る・男女関係なく話せるようにする・一人一人が仲間を尊重し差別をなくする・悪口を言わない」などの意見が、別の学級からは「サンキューポスト」を設置して日頃の感謝を先生や友達に伝える、クラス対抗のレクで学級間の交流をする、などのアイデアが提案されました。一人一人が幸せに過ごせる学校をつくるのは容易なことではありません。しかし一人一人が何かひとつでも心がけて生活すれば決して不可能ではないはずです。相手を尊重すること、非難ではなく感謝、自分で考えて実行することなど、いじめ防止の核心に触れる考えが次々に出てきて、聴いている私たちも心がほっこりする学校フォーラムでした。